

2015-2016

第873回例会 2015年9月14日(月)



## 福山赤坂ロータリークラブ週報



世界へのプレゼントになろう

会長 今川忠男 副会長 眞田奈津基  
幹事 岩永光司 副幹事 橋本慎吾  
会計 神原一省 SAA 平井啓博

例会場 / 事務局 福山市赤坂町赤坂 1276 一心ビル 3F  
TEL(084)920-4141 FAX(084)920-4140  
E-mail fa-rc@aurora.ocn.ne.jp

Be a Gift to the World  
2015-16 国際 RI 会長  
K.R.ラビンドラン氏

- 点鐘 今川忠男 会長
- ソング [我等の生業]
- ゲスト 学校法人山中学園理事長山中幸平様
- プログラム ゲスト卓話：  
学校法人山中学園理事長山中幸平様  
「私学の役割」

### ●会長の時間



皆さん、こんにちは。

先週のガバナー公式訪問例会に多数ご出席いただきありがとうございます。田中出席委員長の出席率 90%の発表の言葉に歓喜いたし、皆様に感謝いたします。このことは昨年来から、谷口前会長が出席率向上の種まきがようやく花が咲き始めたことと思っています。ありがとうございます。今年はいくさんの花を咲かせ、来年の20周年度には、すばらしい実りつけるためにも、引き続き、皆様のご協力お願い致します。

本日、持ち回り理事会で11月1日の松永RC創立50周年記念式典並びに祝賀会に全員登録が承認されました。

今月は「基本的教育と識字率の向上月間」です。基本的教育と識字率向上はロータリー財団・未来の夢計画の6つの重点分野の1つとされています。世界には、学校教育が受けられない子供たちが6

700万人、読み書きができない15歳以上の人たちが7億7500万人以上といわれています。

全世界には貧困の問題があり、貧困により、さまざまな問題が発生しています。貧困は病気、餓死、汚染の原因であり、犯罪、政治不安、テロ行為まで引き起こします。途上地域での識字率向上することにより、貧困の連鎖を断ち切り、保健衛生面での向上、社会的格差の減少など、人道的側面からの改善が期待できます。

また、識字には3つの定義があります。

1. 基本的識字 文字をきちんと読めること
2. 機能的識字 考える能力を得て、コミュニケーションができ、文字から情報を得て判断力ある行動ができること
3. コンピューター識字 ITによる情報を生活に使えること

人は、識字により生涯学習教育をうけ、さまざまな情報を理解し、成長することができます。識字は生きるための大事な道具とされています。

本日のプログラムは学校法人山中学園理事長山中幸平さまの「私学の役割」の卓話です。どうぞよろしくお願いいたします。

終わりに本日の例会が皆様にとって有意義でありますことを記念いたしまして会長の時間を終わります。

本日も最後までよろしくお願い致します。

## ●幹事報告

### <例会変更>

福山南 RC、福山北 RC

例会変更時のメイクアップについて、今まではキャッスルホテルフロント前で事務局が対応しておりましたが、サイン帳をホテルのフロントに預ける形となりました。時間の変更はなく、サイン受付は 12:00～12:30 です。

### <配布物>

- ・ロータリーの友及びガバナー月信 9月号
- ・ホームページアンケート

### <回 覧>

- ・11/3 (火・祝) G10・11 合同親睦ゴルフ大会出欠表 (本日締切)
- ・9/28 (月) 観月夜間例会出欠表
- ・11/1 (日) 松永 RC50 周年記念祝宴出欠表
- ・ハイライトよねやま 186号

## ●出席報告

本日出席率 68.88%

(出席者 31名 欠席者 14名 出席免除者 2名)

前々回修正出席率 84.21%

(欠席者 7名中メイクアップ 1名)

## ●委員会報告等

- ・広報・雑誌等委員会 (下宮委員)  
ロータリーの友紹介
- ・親睦委員会 (橋本委員長)
- ・野球同好会 (西監督)

### <9/12 今川杯ゴルフコンペ>



## ●スマイル BOX

### 会員結婚記念祝

麦谷恒雄さん S48.9.24  
岩永光司さん H4.9.13  
石井宏和さん H23.9.25  
吉元友浩さん H17.9.19

### ◆今川忠男 会長

学校法人山中学園理事長山中幸平様ようこそお越し下さいました。本日の卓話どうぞよろしくお祈いします。

また、先日 9/12 ゴルフ同好会会長杯の設営にご尽力いただきました、杉原ゴルフ同好会長、平井幹事、ありがとうございました。とても楽しい一日を過ごすことができました。

### ◆眞田奈津基 副会長

本日は山中理事長、ようこそお越し下さいました。卓話楽しみにしております。どうぞよろしくお祈いします。

また、土曜日に開かれたゴルフ同好会のコンペで 3 位に入賞しました。ありがとうございました。

### ◆岩永光司 幹事

学校法人山中学園理事長山中幸平様ようこそお越し下さいました。本日の卓話楽しみにしております。よろしくお祈い致します。

### ◆杉原康生 パスト会長

9月12日のゴルフ同好会のゴルフコンペに多数の参加ありがとうございました。お世話していただいた平井さんご苦労さまでした。次回のゴルフコンペにも多数の参加よろしくお祈い致します。

### ◆武田正敏 パスト会長

先日の福山赤坂 RC ゴルフ大会において榮譽ある会長賞を戴きました。今後精進して、プレーできなくなる迄に優勝?を目指します。楽しいゴルフをありがとうございました。

### ◆徳永雅俊 パスト会長

先週のガバナー公式訪問では、皆様のご協力で、素晴らしい公式訪問を行うことができました。

ガバナーも 5 名の入会式を行えたこと、又、福山赤坂 RC の意識の高さに感心されていました。本当にありがとうございました。

◆中野基博 会員

本日は、私どもの学園の理事長が卓話をさせていただきます。皆さん宜しくお願いします。

◆橋本慎吾 会員

先週土曜日に開催されました、今川会長杯で、素敵なメンバーとハンディに恵まれ、優勝することができました。優勝賞品の「豪華ディナー客船」に女房と行くのが、今から楽しみです。

◆江草國之 会員

近隣「さいきじん・クリニック」に、私のスポンサーであります眞田創立会長のご意見も入れて、9 月は不定期ですが、10 月よりは毎週月曜日に診療をいたします（診療時間 9:30～19:00）。健康の気掛かりがあれば、近隣なのでご利用下さい。

◆松浦宏次 会員

先日のロータリーゴルフコンペにて、橋本さんと同スコアでベストグロスをいただきました。順位も 5 位に入り、たくさん賞品を頂きました。

先週の新人会員野田さんの紹介のときに、不適切な表現をしてしまいました。お詫び申し上げます。

◆西川和吉 会員

先日の今川会長杯ゴルフコンペで賞を頂くことが出来ましたのでスマイルします。

本日は所用の為、欠席させていただきます。

◆畑 弓子 会員

所用の為、早退させていただきます。申し訳ありません。

◆平井啓博 会員

本日の例会、急遽欠席となり申し訳ございません。山中理事長の卓話楽しみにしていたのですが残念です。卓話どうぞよろしくお願い致します。

また、9/12 の今川会長杯には多数のご参加、ありがとうございました！入賞者の皆様のスマイル感謝致します。次回は岩永幹事杯を 2 月後半から 3 月初めころに予定しています。皆様どうぞよろしくお願い致します。

◆桑田真由美 会員

本日の例会所用の為欠席させていただきます。申し訳ありません。

また、9/12 の今川会長杯ではレディース部門で優勝させていただきました。誠にありがとうございます。

◆馬場正人 会員

先日の今川会長杯ゴルフコンペで賞を頂きました。

本日は所用の為、欠席させていただきます。

◆瀬川貴夫 会員

本日、所用の為、欠席させていただきます。申し訳ございません。

## ●プログラム

<ゲスト卓話>

### 学校法人山中学園理事長 山中幸平様

「私学の役割」基本的教育と識字率向上月間に向けて



日本の「私学」の歴史は古く、律令制度の時代まで遡ります。都には「大学」地方には「国学」という教育機関が設置（これらはいわば官吏養成のための「官学」）され、そこに入るための予備校的な「大学別曹」が生まれました。この「大学別曹」が現在の「私学」のルーツになるのではないかとされています。また、その後の 828 年空海が創設した「綜芸種智院」を我が国最初の庶民に開かれた私立学校とする説もあります。

現在の「私学」がよくその原点として語られるのは、江戸時代後期に入ってから松平村塾・適塾・咸宜園などの「私塾」であります。この時期は幕府の力が衰退したことから、日本全国あらゆる層に教育に対する需要が生まれ、様々な教育の場が提供されるようになりました。初等教育にあたる「寺子屋」は全国で 15,000 以上あったのではとされています。この結果、同時期のイギリス・フランスの識字率が 10～20%程度であったの

に対し、日本の識字率は80%を超えていたという説もあります。また、松下村塾は八畳一間の小さな部屋で、吉田松陰が僅か2年半の間で指導した塾生の中に高杉晋作・久坂玄瑞など、幕末より明治期の日本を主導した人材を多く輩出したことは驚きであります。これらの教育に対する気運が、江戸から明治へ新しい国へと生まれ変わった言動力になったと言えると思います。また、今月はRCにおいて『基本的教育と識字率向上月間』であるとお聞きしておりますが、大東亜戦争終了後GHQの指導で日本人の『識字率』を調査した結果、GHQの「識字率の低い野蛮な国民」の先入観を覆し98%でした。そのため、GHQの占領政策にも大きな影響を与えたとも言われています。

ところで、現代の私学には、公教育を担う点が役割の一つに挙げられます。それに伴い、経常費補助金(1人あたり三十数万円)を受け、授業料等の学納金と合わせて運営しています。一般企業の方にとって、補助金を経常的に受取ることが出来ることは魅力に感じられると思いますが、私学の設立形態も同時に理解いただきたいと存じます。一般企業の設立の場合、創業者は株式等により当該企業に対する持分を主張できますが、私学の法人設立は寄付行為によるため当該法人が解散した場合には、創立者に財産は戻らず他の学校法人または公のものとなる点が大きく異なります。また、理事会にも3親等以内の者は2名までとする規定があり、同族的な運営に制限が設けられています。これら財産の帰属からすれば、公立の学校と何ら変わることは無いですが、私学には建学の精神があり公立とは大きく異なる点であります。本学の建学の精神は『水の如くなくてはならない人になれ』で、『如水館』という校名の由来であります。これは「人は誰しも水のようにありふれた存在ではあるけれど、その人にしか果たせない役割があり、そのために自らの能力を十分に発揮し、『なくてはならない人』になろう」という、本学園の創立者 山中幸吉先生の熱いメッセージであります。

私学の高校は先程申した通り、経常費補助金と授業料等の学納金で運営していますが、その合計額は1人当たり平均八十数万円です。一方、公立の1人当たりの経費は百二十万を超えさらに教育委員会の経費がそれに加わります。この格差は、仮に公立校が私学と同額の運営をした場合、生徒

総数は公立校が私学の倍以上である点を考慮して、公立と私学の1人当たりの運営費の差額を私学の保護者が負担する学納金に充てると同時にトータル経費も節減することが計算上可能になります。

世界に目を向けた場合、基本的教育を受けることができない就学適齢期の子どもが5,700万人、読み書きができない成人は7億7,400万人おります。ロータリーで『基本的教育と識字率向上』を重点分野として、基本的教育の機会を広げ、読み書き能力を向上し、高等教育への道を広げるための様々な取り組みが実施されているとのことですが、これらの活動は、貧困地域における教育の向上につながりグローバルな視点から、なくてはならない取り組みだと考えます。

～プロフィール～

昭和31年三原市に生まれる。昭和54年中央大学商学部を卒業し、外資系監査法人の勤務を経て昭和57年4月より、学校法人山中学園での勤務がはじまる。昭和61年1月第3代理事長に就任し、本年度で30年になる。

また、私学関係の主な役職として平成12年5月から平成22年3月まで広島県私立中学高等学校協会会長、平成20年4月日本私立中学高等学校連合会副会長に就任し現在に至る。

※ 次回例会 法定休日のため休会

次々回例会 9月28日(月) 18:30～  
ヴェルデュ都にて観月夜間例会